

第44回沖縄県高等学校総合文化祭弁論部門大会実施要項

1. 日 時 【予選】 令和2年10月13日（火） 13：00（12：30受付） ～ 17：00
 【決勝】 令和2年10月14日（水） 9：30（ 9：10受付） ～ 15：00
2. 場 所 沖縄県立博物館・美術館 講堂他
 〒900-0006 沖縄県那覇市おもろまち3丁目3番1号
 TEL:098-941-8200（代） FAX:098-941-2392
3. 主 催 沖縄県高等学校文化連盟
4. 共 催 沖縄県教育委員会
5. 主 管 沖縄県高等学校文化連盟弁論専門部
6. 後 援 沖縄市教育委員会 那覇市教育委員会 浦添市教育委員会
 宜野湾市教育委員会 宜野座村教育委員会 沖縄県高等学校PTA連合会
 沖縄タイムス社 琉球新報社 NHK沖縄放送局 琉球放送株式会社
 琉球朝日放送株式会社 沖縄テレビ株式会社 沖縄ケーブルネットワーク株式会社
 株式会社エフエム沖縄 株式会社ラジオ沖縄（予定）
7. 目 的 弁論を通して、自己の意見をまとめて発表する力と相互理解の態度を養うとともに、豊かな言語感覚を培い、文化的資質の向上を図る。
8. 出場規定 各学校とも学校長の推薦を受けた生徒1名。本人の未発表の原稿であること。
 両日参加可能な者。ただし、定時制午前部、定時制夜間部、通信制を有する学校は、課程ごとの出場を認める。
9. 発 表 ① タイトルは自由（未発表のもの）
 ② 発表時間 6分以上7分以内
 ③ 発表形式 決勝のみマイクを使用する。
10. 審査員 高文連弁論専門委員会の推薦により構成する。
 【予選】：各パート3名（教諭）
 【決勝】：7名（外部審査員）

11. 審査規定 【予選】：出場者を抽選で3つのパートに分け、各審査員（各パート3名）が100点満点（論旨60点、表現40点）で評価し、それにもとづく合議制とする。各パートから決勝進出者5名を決定する。

【決勝】：（1）7名の審査員は各100点満点（論旨60点・表現40点）で採点する。

（2）7名の審査員のうち、最高点と最低点の2名分をカットし、残り5名の得点の合計点（500点満点）が大きい順に順位を出す。 【合計順】

（3）7名の審査員のうち、最高点と最低点の2名分をカットし、残り5名の審査員内における弁士順位の和が小さい順に順位を出す。 【順位順】

（4）上記（2）で求めた【合計順】と（3）で求めた【順位順】の和が小さい順に総合順位を決定する。

（5）同点の場合は、7名分の論旨の合計点が大きい方を上位とする。

（6）6分未満および7分を超過した場合は、5秒毎に（2）で求めた合計点から3点の減点とする。

12. 申込方法 別紙申込用紙に必要事項を入力し、**8月21日（金）までに**メールで大会事務局に申し込む。（沖縄県高文連HPからダウンロード可能）

※通信障害等で申込の確認ができない時は、参加料の振込が確認できた場合のみ申込を受理します。

①電子文書・・・ okikoubunren_benron@as.open.ed.jp へ添付ファイルにて申し込む。

※演題等をコピー＆ペーストするためワードファイルのまま送信すること。

※件名を学校名・弁士名にし、【受取通知】の『読んだとき』の項目に必ずチェックを入れること。
メールが届いたかの問い合わせはご遠慮ください。

②紙文書・・・9月30日（水）の抽選会に原本を提出。（離島校は9月18日までに事務局に郵送）
※学校長印を忘れず押印してください。

※メール及び紙文書の両方を必ず提出してください。

13. 参 加 料 5,000円 下記の口座に**8月21日（金）までに**振込むこと。手数料はご負担ください。

琉球銀行 コザ十字路支店 普通 852953 沖縄県高等学校文化連盟弁論専門部
--

※振込名は「学校名」をお願いします。

※振込明細書をもって領収書にかえさせていただきますので、適宜処理をしてください。

14. 抽選会及び弁論指導担当者会について

発表順の抽選ならびに大会要項の説明、大会当日の引率者係割り振り等を行う。

期日：令和2年9月30日（水） 午後3時～（受付午後2時半～）

場所：沖縄県立博物館・美術館 講座室

※過去の県大会や全国大会のビデオを流します。代表弁士を参加させてください。

※離島の学校については、本部抽選します。

※離島以外の学校で、「大会運営・予選審査・聴衆引率」のいずれかの係を担当してもらいます。

※担当者会で係割り振りを行いますので、あらかじめ別紙の係割り振り等をご参照下さい。

15. 原稿提出 9月25日(金)までに下記の様式にてメールで送信する。

※**件名・ファイル名は学校・弁士名(原稿)でお願いします** 【例】開邦・安次富民子(原稿).doc

形式	Word	●	1行目	演題(漢字・ローマ字にはひらがなのルビを)	← 中央寄せ
書式	A4横書き	●	2行目	県名・学校名・学年・氏名	← 右寄せ
	1行字数 50字	●	3行目	なし	
	行数 45行	●	4行目	本文	
提出先 沖縄県高文連弁論専門部事務局 安次富民子 宛 (okikoubunren_benron@as.open.ed.jp)					

※原稿集作成のためのものです。当日の発表と異なってもかまいません。

※原稿集(データ)は希望する学校にデータで提供します。希望校は抽選会にUSB等をお持ちください。

16. 表彰
- | | | | |
|--------|----------|-------|------|
| ① 最優秀賞 | 1名 | ② 優秀賞 | 3名 |
| ③ 優良賞 | 5～7名 | ④ 奨励賞 | 4～6名 |
| ⑤ 特別賞 | 1名(基準弁士) | | |

17. 県外各種大会派遣推薦について

本大会における上位入賞者は、下記の県外大会に派遣を推薦する**予定**である。

- ・第45回全国高等学校総合文化祭弁論部門(2021年7月31日～8月6日 和歌山県)
2名(3年生を除く)
- ・第4回全九州高等学校総合文化祭熊本大会弁論部門 第70回九州高等学校弁論大会熊本大会
(2020年12月11日～12日 熊本県熊本市) 3名
- ・第65回文部科学大臣杯全国青年弁論大会(2020年11月21日～22日 岡山県) 2名
- ・第59回福澤諭吉記念祭全国高等学校弁論大会(2020年12月4日 大分県中津市) 2名

※県外各種弁論大会へ県代表として派遣する弁士については、表彰の際に事務局より発表する。

18. 大会事務局(問い合わせ先)

〒901-1105 沖縄県島尻郡南風原町新川646番地 県立 開邦高等学校内

教諭 安次富 民子 TEL:098-889-1715 FAX:098-889-1709

Mail: okikoubunren_benron@as.open.ed.jp